

## 学びと心のより所となる学校図書館に

長野県図書館協会小中学校部会  
部会長 浅井 かよ子

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための学校休業措置、感染症対策を講じた上での教育活動再開は、子どもたちの心や体に様々な影響を及ぼしているように思います。このような状況の中でこそ、学校図書館では、児童生徒の心のより所として読書活動や学習活動を支えていきたいと考えます。

学校において学校図書館の果たすべき役割は大変重要です。学校図書館の『読書センター』『学習センター』『情報センター』の3つの機能のほかに、文部科学省2008年の子どもの読書サポーターズ会議では「心の居場所」ということが言われています。今、その意味をしっかりと受けとめたいと思います。

本年度の第70回長野県図書館大会（安曇野大会）のテーマは「ICT活用と災害に負けない図書館づくり」です。従来とは異なる形式での開催になります。豊科公民館を本会場とし、各地区にサテライト会場を設けてリモート形式で実施する計画が進んでいます。小中部会が運営する分科会は、例年のような形で行うことはできませんが、コロナ禍において図書館運営の課題が多くある今だからこそ、他の学校図書館や公共図書館との情報交換が必要です。お近くの会場から、多くの皆様にご参加いただけましたら幸いです。

本年度は、各部会の活動も従来のように行うことはできませんが、我々が置かれている危機的な状況が、次への挑戦の第一歩につながるように努めていきたいと思います。司書教諭部会・学校司書部会では、感染症による休校中・再開後の対処や学校図書館のICT環境の現状調査をし、これからの学校図書館の在り方を考えていきたいと思います。読書感想文・読書感想画コンクール・推薦課題図書選定は、可能な範囲で実施していく予定です。

具体的な重点は以下のとおりです。

- 1 創造力を培い、豊かな心を育む「読書センター」としての学校図書館
- 2 知的活動を促し、自ら学ぶ力を育てる「学習センター」としての学校図書館
- 3 情報活用能力を伸ばす「情報センター」としての学校図書館
- 4 学校内・外が連携して教育力を高める学校図書館
  - ・感染症による休校中・再開後の対処や学校図書館のICT環境の現状を調査し、これからの学校図書館の在り方を考える
- 5 学校司書の適切な配置に向けての活動
- 6 図書館研究大会の推進・県図書館協会との協働
- 7 第42回全国学校図書館研究大会 高松大会 開催への参加協力→大会中止

本年度も本部会へのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 令和2年度 長野県図書館協会小中学校部会役員と業務分担

役名	氏名	所属	業務分担
部会長	浅井かよ子	東小学校	県協会常務理事、SLA正会員
副部会長	小山 正博	城南中学校	学校司書委員会
	川本 修一	寺尾小学校	司書教諭委員会
常任幹事	伊藤 雄基	北部中学校	事務局、幹事・支部代表者会、SLA・北信越連絡
幹 事	関川あかね	浅川小学校	読書感想文・感想画コンクール
	山口 美直	須坂小学校	推薦課題図書選定委員会
	林 明美	塩崎小学校	部会だより
	畑 純子	優良図書研究所	推薦課題図書選定委員会、出版物利用促進
	濱野 久	豊科北中学校	2年度第70回県大会開催地区(安曇野支部)
	加藤 善彦	永田小学校	3年度第71回県大会開催地区(中高支部)
庶務幹事	小林 正代	長野県図書館協会	庶務、会計

支部代表者		
支部	氏名	所属
佐久	仲沢 弘一	臼田小学校
上小	鹿取 ちか	丸子中央小学校
諏訪	沓掛 隆	神明小学校
上伊那	酒井 直彦	中沢小学校
下伊那	濱中 浩	売木小中学校
木曾	高山 俊彦	大桑中学校
塩筑	青森 隆俊	生坂中学校
安曇野	濱野 久	豊科北中学校
大北	宮入 勝彦	大町北小学校
更埴	塩野入幸隆	屋代中学校
須高	西原 秀明	井上小学校
中高	加藤 善彦	永田小学校
飯水	中沢 裕子	東小学校
長野	藤田 良子	西条小学校
松本	小口 裕康	中山小学校

推薦課題図書選定委員		
支部	氏名	所属
佐久	花岡 直美	御代田中学校
上小	大蔵 真美	和小学校
諏訪	幸村 怜	諏訪中学校
上伊那	平澤 真美	赤穂南小学校
下伊那	林 宏美	阿智第二小学校
木曾	大屋 洋介	福島小学校
塩筑	山田 綾子	生坂中学校
安曇野	平瀬 和子	三郷小学校
大北	山口あゆみ	松川小学校
更埴	越野 敦子	東小学校
須高	高野かおる	小山小学校
中高	高山紗緒里	豊井小学校
飯水	田中 慶子	飯山小学校
長水	豊嶋 千裕	通明小学校
	清水 邦敏	飯綱中学校
松本	青木 蘭奈	奈川中学校
幹事	山口 美直	須坂小学校
	畑 純子	優良図書研究所

司書教諭委員		
支部	氏名	所属
佐久	篠原 陽子	佐久穂小学校
下伊那	市村 信子	浪合小学校
木曾	武居 早苗	日義小中学校
塩筑	野本 雅代	山形小学校
須高		
中高	中村 仁志	高社小学校
飯水		
長水	吉澤 英樹	松代中学校
幹事	川本 修一	寺尾小学校

学校司書委員		
支部	氏名	所属
上小	甘利恵里奈	第一中学校
諏訪	鮎澤 恵	川岸小学校
上伊那	中村 峰子	西春近南小学校
安曇野	北野 麻実	明北小学校
大北	宮田 菜帆	大町南小学校
松本	藤井 千春	中山小学校
更埴	河原 裕子	五加小学校
長水	山崎 裕子	櫻ヶ岡中学校
幹事	小山 正博	城南中学校

## 令和2年度 事業計画

### 1 第70回 長野県図書館大会（安曇野大会）

- (1) 大会テーマ『ICT活用と災害に負けない図書館づくり』  
 (2) 期日 10月17日（土）午後1時30分～3時30分  
 (3) 日程

① 開会式（ビデオメッセージ）

主催者あいさつ 長野県教育委員会 原山教育長  
 長野県図書館協会 宮下会長（大会長）  
 来賓あいさつ 安曇野市長

② 分科会

WEB開催とし、各テーマを時間を区切って順次、事例報告と意見交換を行う。  
 テーマ（候補案 ※いずれも検討依頼中です。）

- ・「ウェブを活用したコミュニケーションの場づくり」（長野県／公共図書館部会）
- ・「電子書籍について」（高森町／公共図書館部会・小中学校部会）
- ・「台風19号水害について」（千曲市／公共図書館部会）
- ・「休館中の図書館の取り組み」（塩尻市／公共図書館部会）
- ・「大学図書館の使命を果たすために」（大学専門図書館部会/日時会場別途）

会場	所在地	定員	備考
安曇野市豊科公民館大ホール	安曇野市豊科4289番地1	340	主会場
県立長野図書館3階 創造ラボ	長野市若里1-1-4	30	サテライト会場
上田市立上田図書館	上田市材木町1-2-47	30	サテライト会場
上田情報ライブラリー	上田市天神1-8-1	15	サテライト会場
市立小諸図書館 ホール	小諸市相生町3-3-3		サテライト会場
飯田市立中央図書館	飯田市追手町2丁目677-3		サテライト会場
伊那市立伊那図書館	伊那市荒井3417-2		サテライト会場
松本市中央図書館 視聴覚室	松本市蟻ヶ崎2丁目4-40	40	サテライト会場
塩尻市立図書館広丘分館(えんてらす)	塩尻市大門一番町12-2	40	サテライト会場

※引き続きサテライト会場の募集を行う予定です。

※定員は収容人数の1/2を上限に設定しています。実際の募集人員は会場と別途調整の上、決定します。

### ③分科会の記録

当日の様子は動画ファイルとして記録します。後日、長野県図書館協会のホームページから視聴できるようにします。

### ④参加申込 参加費 無料

職場、グループ単位または個人が直接、大会専用メールアドレス（別記）へ、氏名、希望会場（第2候補まで）を明記のうえ申し込んでください。先着順とし定員に達し次第、会場ごとに締切いたします。なお、参加希望会場は、できるだけ職場・自宅から最寄りの会場としてください。

### ⑤参加申し込み・問い合わせ先

第70回長野県図書館大会事務局

曇野市立中央図書館 〒399-8303 安曇野市穂高6765番地2

電話番号：0263-84-0111 FAX：0263-84-0116

E-mail：[azumino-library@city.azumino.nagano.jp](mailto:azumino-library@city.azumino.nagano.jp)

## 2 全国学校図書館研究大会 中止

## 3 地区学校図書館教育研究大会 中止

## 4 第43回長野県読書感想文コンクール実施計画

### (1) 支部審査

- ・各校では学年別、類別（1～3類）に、原則として各学級1点、応募できる。
- ・各支部で審査員を委嘱し、小学校（低・中・高学年）及び中学校の別に審査し、各類別に5点以内を選出し県図書館協会事務局へ送付する。

### (2) 県審査

- ・県審査員は原則各支部より1名選出し委嘱する。
- ・県審査への応募締めきり 10月6日（火）
- ・第1回審査会 10月9日（金）
- ・最終審査会 11月12日（木）

### (3) 入賞作品は学年（小低・小中・小高・中学）毎に各類（1～3類）で金賞5作・銀賞10作・銅賞10作（以内）とする。

### (4) 県コンクール入賞作品「ひろがる読書」の発行

- ・金賞作品を掲載する。
- ・銀賞・銅賞の作品は題名・氏名・学校名のみ掲載する。

### (5) 金賞作品から優秀作品を全国コンクールへ出品する。

## 5 読書感想画コンクール実施計画

- (1) 小学校低学年・高学年・中学校の部があり、それぞれに自由読書と指定読書の区分がある。一人で両方とも応募できる。
- (2) 用紙・絵の具については自由。版画・はり絵も可。
- (3) 応募しめきり 令和3年1月13日(水) 予定
- (4) 提出先 県立図書館内読書感想画コンクール事務局
- (5) 審査会 1月15日(金) 幹事会で実施
- (6) 優秀作品を38点選び、賞状を贈る。
- (7) 各部・区分毎、優秀作品の中から2点以内で読書感想画中央コンクールに応募する。

## 6 各委員会の活動計画

- (1) 司書教諭委員会・学校司書委員会
  - ・ 感染症による休校中・再開後の対処や、学校図書館のICT環境の現状を調査する。
  - ・ 上記調査結果をまとめ、共有し、これからの学校図書館の在り方を考える。
  - ・ 「学校図書館実務マニュアル」「司書教諭と学校司書力を合わせて図書館教育」の活用と普及
  - ・ 学校図書館協会専門研修(主催 長野県図書館協会)への参画
  - ・ 学校図書館ステップアップ研修への協力
  - ・ 司書教諭の実態調査並びに課題に対する方策の検討
- (2) 推薦課題図書選定委員会
  - ・ 推薦図書(年2回)・課題図書(年1回)の選定、教科学習図書の選定を行う。
  - ・ 推薦図書は県図書館協会ホームページに掲載し、支部を通じて各校へメール配信する。
  - ・ 県読書感想文コンクール課題図書の選定(推薦図書の中から)

## 7 「部会だより」発行計画

- (1) 部会だよりを年3回発行する。
  - ・ 第156号(7月)本年度事業計画ほか
  - ・ 第157号(12月)県大会・参加者の声・校内での研究成果があればその報告
  - ・ 第158号(2月)本年度まとめ、支部だよりほか
- (2) 支部を通じて各校へメール配信

## 8 長野県図書館協会専門研修

\* 新型コロナウイルスの状況により中止・変更する場合があります。

(1) ステップアップ研修 **No.1・2・5は中止**

NO	日時	会場	内容	講師
1	9月19日(土) 13:30~15:30	木曾町文化交流センター (木曾町図書館)	調べ学習を体験しよう	林 尚江 (茅野市子ども読書活動応援センター)
2	未定	佐久市立中央図書館 (仮)	理科読 (大人向けの講義)	土井美香子 (内田洋行、NPOガリレオ工房)
			理科読 (子ども向けの実験、 大人の見学可)	
3	10月下旬	上田市マルチメディア情報センター	地域史料デジタルアーカイブの基礎と実践 (オンラインセミナー) ~地域史料の活用を目指して~	井戸芳之 (上田市マルチメディア情報センター) 西入幸代 (上田図書館倶楽部)
4	11月上旬	県立長野図書館	地域史料デジタルアーカイブの基礎と実践 (オンラインセミナー) ~地域史料の活用を目指して~	森 いづみ(県立長野図書館長)
5	春休み	塩尻市立図書館 えんぱーくICTルーム	パスファインダー 作成・活用講習会	篠原由美子 (松本大学松商短大非常勤講師) 甲田 徹 (アネックス・インフォメーション)

(2) 読み聞かせ講座 **全講座中止**

受講料 無料 募集人数 各講座 20名

No.	日時		会場	講師	対象	内容
1	9/18(金)	10:30~11:30	木曾町立三岳小学校	下沢洋子	初級	子どもと絵本
2	10/17(土)	13:30~15:30	伊那市立高遠町図書館	下沢洋子	初級	読み聞かせの基本 乳幼児向けの絵本
3	10/26(月)	10:00~12:00	市立小諸図書館	堀内京子	初級	赤ちゃんといっよに わらべうた
4	11/1(日)	13:30~15:30	佐久市立中央図書館	小林いせ子	初級	読み聞かせの基本と 年齢に適した選書
5	未定	10:00~12:00	長野市立南部図書館	堀内京子	上級 2回コース	選書 おはなし会の企画
	未定	13:00~15:00				プログラムの組み方 グループ運営の実際

## 令和元年度 小中学校図書館部会決算報告

歳入決算額 2,397,303 円

歳出決算額 1,769,398 円

差引 残額 627,905 円（次年度へ繰越）

### 歳入

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	1,000,000	1,000,000	0	優良図書研究所より
補助金	67,600	69,200	1,600	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより読書感想画審査費として50,000 研究助成金として6,400
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	298	1	-297	
繰越金	748,102	748,102	0	前年度繰越
合計	2,396,000	2,397,303	1,303	

### 歳出

科目	予算額	決算額	増減	説明
地区研究会費	360,000	360,000	0	1地区120,000×3地区
県大会費	50,000	38,000	-12,000	参加費2,000×19名
コンクール費	440,000	439,379	-621	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	440,000	246,092	-193,908	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	210,000	101,680	-108,320	幹事会、支部代表者会
北信越大会費	200,000	313,900	113,900	新潟大会
全国大会費	0	0	0	
印刷費	0	0	0	
負担金	75,000	74,500	-500	全国SLA負担金54,500、正会員費20,000
事務費	90,000	76,904	-13,096	宅配便料金、切手代
雑費	50,000	38,943	-11,057	図書館大会企画運営委員会旅費、振込手数料等
積立	100,000	0	100,000	北信越大会用
予備費	381,000	80,000	-301,000	下伊那、長水、須高、佐久支部研修会補助
合計	2,396,000	1,769,398	-626,602	

## 令和2年度 小中学校図書館部会予算書

歳入予算額 2,075,600 円

歳出予算額 2,075,600 円

差引 残額 0 円

### 歳入

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	800,000	1,000,000	-200,000	優良図書研究所より
補助金	67,600	67,600	0	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより 読書感想画審査費として50,000 研究 助成金として6,400
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	95	298	-203	利息
繰越金	627,905	748,102	-120,197	前年度より
合計	2,075,600	2,396,000	-320,400	

### 歳出

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
地区研究会費	360,000	360,000	0	1地区120,000×3地区
県大会費	50,000	50,000	0	参加費2,000×25名(第2回支部代表者会)
コンクール費	440,000	440,000	0	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	440,000	440,000	0	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	210,000	210,000	0	幹事会、支部代表者会
北信越大会費	0	200,000	-200,000	
全国大会費	200,000	0	200,000	香川県
印刷費	0	0	0	
負担金	75,000	75,000	0	全国SLA負担金、正会員費
事務費	90,000	90,000	0	宅配便料金、切手代
雑費	50,000	50,000	0	図書館大会企画運営委員会旅費、振込手数料等
積立	100,000	100,000	0	北信越大会用
予備費	60,600	381,000	-320,400	
合計	2,075,600	2,396,000	-320,400	

部会だよりは長野県図書館協会ホームページでもご覧いただけます。

長野県図書館協会 小中学校図書館部会だより 第156号  
発行日 令和2年8月7日  
発行者 長野市若里1-1-4 県立長野図書館内  
長野県図書館協会小中学校図書館部会 (代表浅井かよ子)